

授業科目 看護の統合と実践 I	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前／後
	専任教員			2年次／前期
講義のねらい	1 災害発生時に生じる健康問題、看護の役割を学ぶ			
授業形態	講義・演習	担当及び時間		
講義内容	1 災害の基本的知識 1)災害の種類 (1)自然災害 (2)人為災害 2)災害の種類による傷病の特徴 3) 鹿児島県の災害の歴史 災害の特徴 4)災害に関連する法律 (1)災害対策基本法 (2)災害救助法 2 災害サイクルと健康問題 1)急性期 2)亜急性期 3)慢性期 4)静穏期 5)前兆期 3 災害時の看護活動 1)看護の役割 2)看護活動 3)看護者自身の防衛 心のケア 支援者のストレス反応 4 災害時の応急処置の方法 演習:救急救命講習の受講(普通救命講習Ⅱに参加する) 5 災害救助活動 (1)居住地の災害活動の実際及び災害活動演習の災害看護の実際 6 鹿屋市における防災・減災対策 演習: (1)看護学生が考える地域の防災計画 (2)地域のハザードマップの作成 (3)災害時の多数傷病者受け入れ態勢作り	14	12	4
教科書	ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践 ③ 災害看護 (メディカ出版)			
参考文献	1 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学 ① 看護学概論 (医学書院) 1 系統看護学講座 統合分野 災害看護学・国際看護学 看護の統合と実践 ③ (医学書院) 3 必要時は資料を配付する 4 DVD VOL.1 目で見える災害看護 災害看護の基礎知識と災害急性期の医療・看護 VOL.2 目で見える災害看護 災害時の地域における医療・看護			
評価方法	終講試験 1～3 で 50 点 4～6 で 50 点 合計 100 点			
備考欄	教員とのコンタクトについては、授業終了後または終講時に説明する 演習・応急処置・援助活動参加時に必要な準備については、事前に示す 演習前 DVD を視聴しておくこと 提示された課題やレポート等については期限を厳守すること 災害時の応急処置の方法については、救急救命講習の受講をすること			